

小野中学校区一貫校

一貫校教育目標

9年間を通してめざす子ども像
「人として あたたく
かしこく つよく
共に生き合う」

小野中学校

15歳の姿に責任を持つ教育実践

【融合】
-融合の学び合い、融合の共生の学び合い-

小野小学校

脳科学理論による教育実践

たくましく 学び続ける児童の育成

【挑戦】学びを鍛え、こころを鍛え、体を鍛える

小野東小学校

「自ら学び続ける東っ子」の育成

【融合】
-融合の学び合い、融合の共生の学び合い-

めざす子ども像

- ・よく考える子
- ・相手の気持ちを考え、行動する子
- ・明るく元気な子
- ・自ら考え、共に高め合い学び続ける子
- ・思いやりと規範意識をもつ子
- ・自ら挑戦し、たくましい心身を培う子

教育課程の基本的な方針

基本理念としては、ひょうご教育創造プランにある「元気兵庫へ ところ豊かな人づくり」と小野市「夢と希望の教育」振興計画にある「学びのつながりを重視し、自立を目指す小中一貫教育」を推進していく。具体的には9か年を見通した系統性・連続性のある教育課程の編成と知・徳・体を磨く教育活動を展開する。さらに、脳科学の知見を生かした4・3・2システムを導入する。これらのことにより、さらなる学力向上、小中学校が連携した個に応じた指導の充実を図っていく。

I 期 1～4年【養成期】

○基礎基本の学力の土台となる学習規律を1年生から丁寧に、定着するまで指導する。
○家庭学習の習慣を身につけさせ、計画的に学習に取り組む態度を育てる。
○集団生活を送る上での基本的生活習慣を繰り返し指導し、人との関わり方を身につけさせる。
○元気な心と体をつくるために、体を動かす楽しさを味わわせる。

II 期 5～7年【活用期】

○真剣に授業に向かう態度を身につけさせ、定着した基礎学力を活用して、課題解決力を伸ばせるように指導する。
○前期に学んだ基本的な生活ルールやマナーを自分のものとして生活が送れるように、規範意識を徹底させる。
○健やかな心と体をつくるために、ねらいをもって運動する態度を身につけさせる。

III 期 8・9年【発展期】

○基礎基本の学力を基に、自ら進んで課題を見つけ解決する力を伸ばすと共に、より学力を伸ばすための思考力や表現力などを身につけさせる。
○自ら進んで生活規律を守り、よりよい学校を築いていこうとする態度や自律と自立に基づいた行動がとれる力を身につけさせる。
○強い心と体をつくるために、体力増進や自己健康管理ができる力を身につけさせる。

具体的な取組

学力向上・指導力向上

- 義務教育9年間の一貫した系統的・連続性のある教育課程の編成
- 4・3・2制による教育カリキュラム
- 5年生からの教科担任制の導入
- 1年生からの外国語活動の充実
- 「おの検定」を活用した基礎学力の定着
- 出前授業による教師交流
- 3校教職員による合同研修会
- カリキュラムマネジメントの実施
- 研究授業による授業力向上
- 小中教職員相互の交流週間の設定
- 「家庭学習の手引き」の活用

生徒指導の連続性

- 小中一貫した個に応じた生徒理解・支援
- 9か年で育むリーダーの育成
- 全教職員による特別支援教育への理解
- 教育相談とその対応の充実
- 家庭と連携したスマホ・SNSの適切な使い方の啓発
- 児童会・生徒会活動の活性化
- 清掃活動を通じた奉仕活動の充実
- ユニバーサルデザインへの意識の高揚
- 保幼小連絡会、小中連絡会による情報交換
- 異年齢集団による交流活動

中1ギャップの解消・自立へ

II 期【活用期】

5年生 6年生 7年生

学びの基礎基本を活用し、課題解決力を伸ばし、規範意識を高める。

【教科担任制、授業スタイルの共有、キャリア教育等】



教科担任制 5年～

学びの足跡ノート



放課後学習

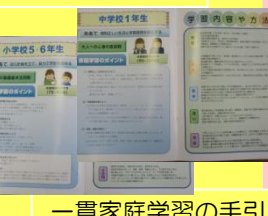
【出前授業、一貫した家庭学習の手引き、研修会交流】



音楽出前授業



家庭科出前授業



一貫家庭学習の手引き

【生徒会活動、一日体験授業、進路指導等】



3校合同研修会年間3回
推進委員会年間6回
運営委員会年間2回



トライやる・ウィーク 8年



ASK 学習

【異年齢集団での活動】合同行事、生徒会交流、体育的活動交流、一日学校生活交流、教師授業交流等】



1年生の授業

親子給食



1年・6年
行事交流



1年・9年
交流遠足



8年
トライやる・ウィーク



児童会生徒会
交流あいさつ運動



中学生が参加する
交流マラソン大会



小学6年生の中学校一日体験

